

国語科 小学校 4年

単元名 音読げきをしよう
「白いぼうし」

本時の流れ (第4時)

本時の目標

色やにおいのなどの叙述を基に、場面の様子や人物の気持ちを想像し、音読の仕方を考える。

前時の振り返り・本時の学習課題の把握

- ・前時までの松井さんの様子を思い起こす。
- ・本時の学習場面を読む。

【めあて】

色やにおいの表現などをもとに、場面の様子を想像し、音読の仕方を考えよう。

課題を持って読む

- ・松井さんの行動や様子、まわりの様子を表す言葉を文中から見つけ、線を引く。

「活用」の力を育てるポイント

①どのように書かれているのかに着目させる。

- ・表現に目を向け、どの児童も根拠を明らかにして自分の考えを持つことが重要である。
- ・また、自分の考えの根拠を明らかにして説明させることで伝え合う力を身に付けさせる。

話し合う

- ・情景や松井さんの人柄について、根拠となる表現を挙げながら想像したことを話し合う。

【話し合い】

☆学級全体で話し合い、自分と友達の考えを比べたり、自分が気付かなかった表現に気付いたりできるようにする。

☆学級全体での話し合いだけでなく、二人での話し合いや小集団での話し合いを取り入れると、全員の発言も可能となりやすい。

音読の仕方を考える(書く)

- ・話し合いをもとに、文中の表現に注意して、音読の仕方をノートにまとめる。

「活用」の力を育てるポイント

②書くことを学習の中に位置付ける。

- ・自分の考えを確かめたり、深めたりするために書く活動を位置付ける。

学習の振り返り

- ・学習を振り返り、どの語句からどんなことが想像できたかをまとめる。

【学習のまとめ】

☆どのような言葉に着目したのかを振り返る。ここでは、様子を表す表現に着目して読んだことが、今後の学習に生かせるようにする。

学習の確かめ

- ・評価問題を解く。

評価問題

CLICK

HOME

単元の流れへ

授業展開例へ